

全國農民組合青年部全國代表者會議

全國農民組合第六回全國大會に先立ち全國農民組合青年部代表者會議が三月二十八日午後六時二十分より、大阪市旭区十林町森永喫茶店に於て開催された。

出席者は新潟縣聯合會外若聯合會代表者約十四名にして、外に委員長増田藤氏及總本部員黒田壽男氏の出席があつた。増田氏開會を宣し、議長に同氏が推された。議長は副議長上師岡氏、書記に北見氏を任命した。後、祝辭及びメッセージの披露を書記に命じた。

右終つて議長は中央委員會の報告を増田氏に命じた。以つて同氏は大要次の如き報告をなした。

「一言にして云へば遺憾ながら青年部の活動は不活潑であつた。従つて何等報告すべきものがないのであるが、地方に

於ては青年部の確立中のものが相當多いのは喜ぶべきことである。會費納入状態は不良であり、連絡等も充分でなかつたし、單にピラ、ニュースにのみ終つて居ると云ふ有様であつた。青年婦人對策委員會常任の江田三郎、岡山氏が申請を事務所に入つたので青年婦人方面の活動も行はれなかつたのである。

次の役員はドウなるか分らないが本大會以後に於て益鬪争することを目指さるのである。」

本報告は滿場一致承認された。

次に地方情勢報告として新潟縣聯合會の報告を師岡氏がなした。

新瀉縣聯合會は一昨年八月ウレラの爲め一時壊滅に陥つたが、現在では本部教員十名を數へ、組合員九百名を有して甚だ、現に